



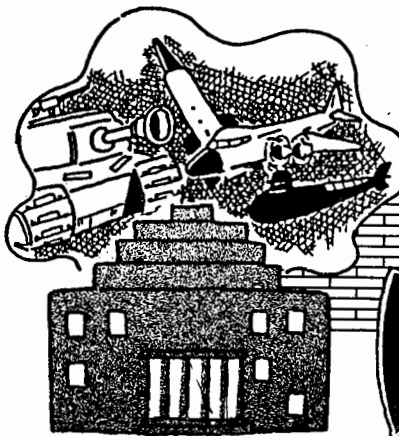
千葉労働運動

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

91.8.23 No. 3451



戦争が はじまる!



No. 三四四四
よりつづく

自衛隊がカンボジアに派兵されたら何が起きるのだろうか。自民党は、「一千名の部隊を派兵したい」と言っている。実際には、各国の軍隊が派兵されるなかで、日本がカンボジア「和平」の主導権をとろうとすれば、派兵部隊の人数はこれよりもさらに増えるだろう。しかも、「停戦監視」「平和維持軍」といつても、少なくとも数年、永ければ数十年の派兵となる。四派の勢力が熾烈な軍事抗争を繰り広げているところで「武力紛争当事者の兵力引き離し」を業務とするというのだから、これはまさに戦争だ。しかも、カンボジアと言えば、主な戦場は、ジャングルだ。戦死者もできれば、病死者もでることは間違いない。

自衛隊はカンボジア派兵で 殺人部隊に変ぼうとする

このような活動に半年交替とかで自衛隊の主力部隊が次々に投入されるのである。自民党は、このような戦闘行動を経験させるなかで、ひ弱な自衛隊を実際戦争のできる殺人部隊に鍛えあげようとしているのだ。

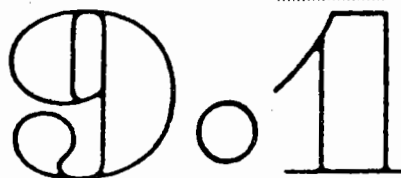
さらに、戦死者や病死者がでたとき、その棺は、「平和のため、日本のために戦った英雄」として大々的なキャンペーンのなかで「泥沼の侵略戦争がはじまる!?!」

泥沼の侵略戦争 がはじまる!?!

しかも、一旦自衛隊がアジアに派兵されたら、もうその先は一瀉千里だ。完全にタガは外れ、堰を切ったように凶暴な牙が剥き出されるだろう。

言うまでもなく、朝鮮でも、中国でも、東南アジア諸国でも、二千万人ものアジアの民衆を殺戮し尽くした、日本帝国主義の十五年に及ぶ侵略戦争に対する怒りが渦巻いている。そこに自衛隊や天皇が出ていくのだ。当然アジアの民衆の激しい怒りが爆発する。それを制圧するためにさらに自衛隊が派兵される。……まさに泥沼の侵略戦争が始まる。……

唯一「戦後」が残っているのはアジアだ。朝鮮は未だに二五十キロのコンクリートの「軍事分界線」によって分断されたままであり、中国も「台湾」が分断されたままだ。まさにアジアは火薬庫だ。南朝鮮・韓国や東南アジア諸国では日本企業の奴隷的な収奪や、経済的・政治的侵略に対し、激しい反日闘争が闘われている。政府自民党は、これを自衛隊の力で制圧しようと考えているのだ。「日本企業を守るため」「在留邦人を守るため」と、色々な理由をつけて自衛隊が派兵されるようになるに違いない。ついに新たな十五年戦争が始まろうとしている。



戦争が始まる!

- 東京渋谷・宮下公園
- 9月1日(日)正午
- 全国総決起集会
- 10時34分

PKO派兵
小選挙区制



起ちあがろう
手遅れと
ならぬうちに!

われわれは、再び侵略戦争の加害者となることはできない。僕らは、「黙れ!」と強要されたとき、はじめて発言することの重要性を知り、ひとり一人がばらばらにされたときはじめて団結することの重要性を知る。そして、「逆らえば牢獄だ!」と言われてはじめて「闘う」ことの意味を知る。しかし、その時にはもう、発言することも、団結することも、闘うこともできないのだ。今こそまじりを決する時。起ちあがろう、手遅れとならぬうちに! 起ちあがろう。新たな時代を見いだすために。

9.1 PKO国会粉碎闘争に向けて